

平成21年6月18日

宇都宮市長

佐藤 栄 一 殿

宇都宮市議会公明党議員会

会長 網河 秀 二

## 新型インフルエンザ感染者発生に対する 緊急対応を求める要望書

6月12日、世界保健機関（WHO）は、新型インフルエンザの警戒水準を引き上げ、世界的大流行（パンデミック）を意味する「フェーズ6」を宣言した。

6月16日、栃木県内で初の感染患者2名が本市において発生し、翌17日には、さらに先の2名の濃厚接触者1名の患者が確認された。

本市は、「新型インフルエンザ対策行動計画」を策定し、すでに、対策本部を設置し、情報の共有と水際で阻止するための感染の防止に努めてきたが、誠に残念ながら、感染者が発生した。

今後、市民の健康を守り、安全・安心な生活を確保するため、さらなる感染拡大防止に向け、下記事項について、特段の取り組みを図られるよう強く要望します。

### 記

1. 今回、発生した感染経路の早期解明と、感染患者の適切な封じ込めを徹底して行い、さらなる感染拡大を防止すること。
2. 重症患者やぜんそく、妊産婦、透析患者など、重症化につながるおそれのある人への感染防止に努めること。
3. 感染予防対策として、市民へうがい、手洗いの励行、マスクの着用など、予防的措置への呼びかけ等、十分な周知徹底を行うこと。
4. 市民生活に混乱を招かないよう、新型インフルエンザに関する適時適切な情報提供に努めること。

以 上

会派活動  
新型インフルエンザ対策の要望書  
H21・6・18

